

認定こども園の開園に向けて

「1 概要」

平成27年4月に「子ども・子育て支援制度」がスタートし、すべての子どもが、平等に質の高い幼児教育を受け、社会全体で子どもの育ちや子育てを支えていくことが必要とされました。

本市では、幼児教育のあり方について、学校再編の中で検討を進めた結果、周西幼稚園で培ったスキルを人見保育園に継承し、君津市版の認定こども園を導入することとしました。

また、君津市子ども・子育て支援計画において「子どもが心身ともに健やかに育ち、家庭と地域が協力して子育てのできるまち きみつ」を基本理念としており、子育て支援に取り組んでおります。

園児にとってよりよい子育て環境を目指して、認定こども園2020年4月の開園に向けて準備を進めてまいります。

「2 目的」

「園児にとってよりよい子育て環境」を目指してまいります。

そして、幼児教育保育の充実、公立の幼児教育としての役割、多様化する保護者ニーズに対応していくことを目的として、子育て環境の整備を進めるものです。

「3 考慮すべき点」

人見保育園の認定こども園への移行に際し、次の点について考慮していく必要があります。

- ①待機児童に影響がないようにすること…保育需要が高い点
- ②公立の幼児教育としての役割…様々な事情により私立幼稚園等に入園できない場合への配慮
- ③幼児教育のスキル継承…周西幼稚園で培ったスキルを継承していく
- ④保護者ニーズに対応…時代が移り変わり、多様化するニーズへの対応

以上、4点を考慮し、認定こども園の移行を進めてまいります。

「4 認定こども園の類型」

認定こども園の類型としては、次の4つとなります。

幼保連携型、保育所型、幼稚園型、地方裁量型の4種類があります（各型の詳細については、『資料3 P50, 51』をご参照ください）。

今回の保育園から認定こども園への移行という点を踏まえると、「幼保連携型」または「保育所型」のいずれかがスムーズであると考えます。

なお、移行にあたっては、「3 考慮すべき点」を踏まえて進めてまいります。

「5 今後のスケジュール」

今後の予定として、入園手続きや、認定こども園へと移行する諸手続きや、必要な施設整備等を実施していくことから、10月頃に類型を、年度内（3月）に定員を決定したいと考えております。

よって、本子育て会議についても、夏（8月）、秋（10月頃）、冬（1月頃）に開催し、委員皆様からご意見をいただきたいと思っております。

「参考 スケジュール表」

| | |
|--------|----------------------------|
| 2017年度 | ・周西幼稚園 全園児卒園年度 |
| 2018年度 | ・認定こども園準備室を設置 ・開園に向けた準備 |
| 2019年度 | ・開園に向けた準備 |
| 2020年度 | ・ <u>認定こども園開園</u> |

※随時、必要に応じて子ども・子育て会議等で取り扱ってまいります